

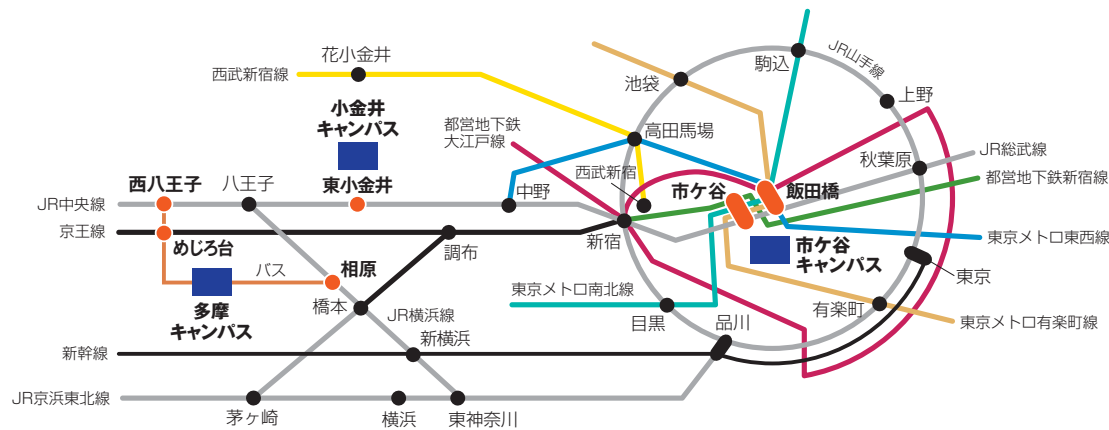
2011年、文部科学省「大学生の就業力育成支援事業(就業力GP)」に
本学の「就業力を育てる3ステップシステム」が採択されました。



法政大学 就業力育成支援事業の詳しい情報は ▶▶▶ <http://3step.hosei.ac.jp>

Access to Each Campus

法政大学は3つのキャンパスからなっています。それぞれのキャンパスへのアクセスは以下の通りです。



市ヶ谷キャンパス

- 法学部 ●文学部 ●経営学部 ●国際化学部
- 人間環境学部 ●キャリアデザイン学部
- デザイン工学部 ●GIS(グローバル教養学部)

多摩キャンパス

- 経済学部 ●社会学部 ●現代福祉学部
- スポーツ健康学部

小金井キャンパス

- 理工学部 ●生命科学部 ●情報科学部

法政大学

●お問い合わせ：「就業力を育てる3ステップシステム」プロジェクト

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 TEL 03-3264-9520 <http://www.hosei.ac.jp/>

就業力を育てる**3ステップシステム**
文部科学省「大学生の就業力育成支援事業(就業力GP)」採択プロジェクト



高校生のうちに、
大学の学びを体験！

最近よく聞く
「キャリア」って
何だろう？

高校生の好奇心を刺激する
【法政大学 高大連携プログラム】

法政大学

<http://www.hosei.ac.jp/>

高校生にとって キャリアとは……

キャリアとは人の学び方・働き方・生き方のこと。

仕事や就職だけがキャリアではありません。

人生のなかで、人は何度か選択を迫られる場面を迎えます。

社会が目まぐるしく変化し、人の生き方が多様化した

今のような時代には、なおさらその機会が多くなります。

学校や仕事、家庭や社会とのかかわり方、

それらをその場しのぎで決めてしまうのではなく、

自分の意志で選び続けることができるように、

主体的に学び、考え、行動すること。それがキャリアなのです。

高校や大学で何を学ぶか、どんな仕事に就きたいか、

どんな人生を送りたいか。

高校生のうちからキャリアについて考えることは、

とても大事なことです。

ここから、あなたの第一歩。

法政大学はこれまで実践してきたキャリア教育の
ノウハウを駆使して、各学部の学びをベースに
学生一人ひとりのキャリアを育てようとしています。
100人いれば100通り存在する“学び”のなかで
自分なりの将来とそれを実現するための力をつけてほしいと
考えています。ぜひ高校生のうちに大学の“学び”を知り、
自分の将来のことを考えてください。
そして、未来に歩きだすきっかけをつかんでください。



法政大学は高校生が参加できるさまざまなプログラムを用意しています。

自分の将来を考えるきっかけがほしい、あなたに。

高校生向け連続キャリアガイダンス

[4回講座]

夏のオープンキャンパスで実施します。市ヶ谷キャンパスの雰囲気を味わいながら、大学生も交えて、働くこと、学ぶこと、大学進学や、その先の将来のことを考えるチャンスです。



体験者の声

「大学卒業後のことも考えて、進路を選ぶことが大事だと思いました」
「働くということを自分のこととして考えられるようになりました」

大学教員の講演を
高校で体験できる
「高校生向け出前
キャリアガイダンス」
も実施します。

★高校教員向けプログラム

出張講演
高校教員向け
キャリア教育講座

高校におけるキャリア
教育の計画・運営・
アセスメントなどの支援

詳しくは
ホームページで

裏面のURLをご参照ください ▶▶

大学生と席を並べて学ぶ。
少し未来のあなたを体験できる。

大学授業への特別聴講生受け入れ

[Semester制 15回講座]

法政大学の授業を受講することができます。大学での勉強を実際に体験することで、高校の授業との違いや、大学で学ぶことの楽しさ、難しさを確かめ、これからの進路を考える参考にしてください。



体験者の声

「大学の授業のイメージが分かり、進路の参考になりました」
「高校で学んだ知識が使われていて、
初めて今学んでいることの大切さが分かりました」

VOICE

大学では自分の意見を求められる。
その楽しさを高校時代に知るチャンスです。

Kasumi Endo

キャリアデザイン学部3年 遠藤 霞さん (千葉県・私立西武台千葉高等学校出身)

私は高校時代「生涯学習入門」の授業に特別聴講生として参加しました。授業では、一般の人から芸能人まで、幅広い職種の人を取り上げたドキュメンタリーを見るなどしました。さまざまな人のキャリアを知ることや人生を考えることが興味深く、もっと学んでみたいと思ったことを覚えています。それまで大学はまるで未知の世界でしたが、先輩たちの活発な発言などに触れながら、考えて授業を聞き、自分の意見を発表できるようになったことが収穫でした。このプログラムに参加したことで、大学の授業の雰囲気もわかり、安心して大学生活をスタートさせることができました。

